

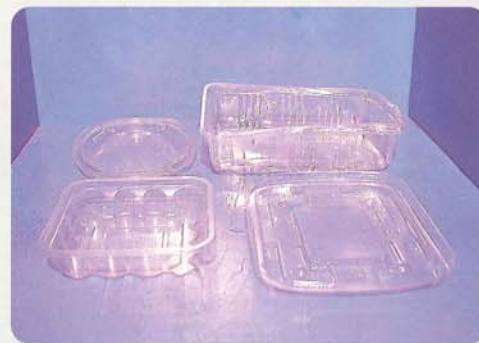
◀弁当容器(プレート型)



◀たまごパック



◀豆腐パック



◀野菜・果物パック



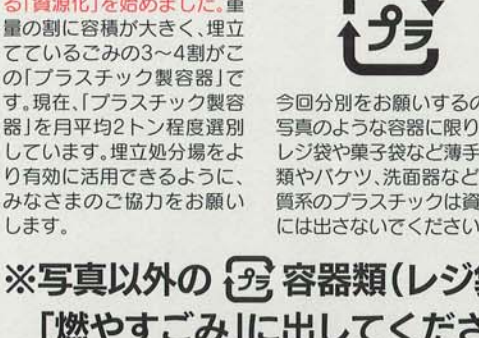
◀弁当容器(お重型)



◀乳製品容器



◀弁当容器(仕出し用)



◀嗜好品・調味料容器



◀お惣菜容器



◀保存容器



◀洗剤等容器

## ～保存版 プラスチック製容器 早わかり～

# 洗って・乾かして・資源物の日に!!

プラスチック製容器の分別にご協力を。

平成19年10月より「プラスチック製容器」を埋立てるのではなく、洗って・乾かして排出していただくことによる「資源化」を始めました。重量の割に容積が大きく、埋立られているごみの3～4割がこの「プラスチック製容器」です。現在、「プラスチック製容器」を月平均2トン程度選別しています。埋立処分場をより有効に活用できるように、みなさまのご協力をお願いします。

相馬市で資源化するプラスチック製容器とは?

「プラ」の識別マークが付いて、商品の容器や包装に使用されているものです。




今回分別をお願いするのは、写真のような容器に限ります。レジ袋や菓子袋など薄手の袋類やバケツ、洗面器などの硬質系のプラスチックは資源物には出さないでください。

洗って・乾かして、資源物の袋で。

特に、食べ物の入っていた「プラスチック製容器」については、それにかかっていたラップをはずし、そして、食物の残渣もきれいに洗い流し乾燥させます。そうして出せばその容器は、資源化することが出来、埋立量を減らすことが出来ます。4R運動の基本となるリサイクルを実践することになります。資源物(ペットボトル・発泡スチロール製トレイ)の袋を利用し、「発泡スチロール製トレイ」と一緒に袋に入れて出してください。

「プラスチック製容器」の分別の流れ。

「プラスチック製容器」の分別は「資源物(発泡スチロール製トレイ)」として収集したもののなかから、相馬リサイクルセンターにおいて手選別によってPS6マークの入ったトレイと選別します。選別した「プラスチック製容器」は、容積を小さくするための圧縮機を使って圧縮し、PPバンドで梱包し、(財)日本容器包装リサイクル協会が契約した業者へ引き渡します。

※写真以外の  容器類(レジ袋・菓子袋・ラップ等の薄手のものは「燃やすごみ」に出してください。

■お問い合わせは



相馬市役所  
生活環境課

〒976-8601 福島県相馬市中村字大手先13番地

電話:0244-37-2143

<http://www.city.soma.fukushima.jp/>

ごみ収集カレンダーと一緒に貼っておいてください!!